









現認證明書

來籍地  
現住所  
氏名  
所屬部隊  
官等級  
徵集後籍地

[Redacted]

65-17

曉五三一部隊  
陸軍中尉

年 月 日生

- 一 死亡年月日 昭和二十五年四月十九日
- 一 死亡場所 北象 野軍北三十三口元之谷
- 一 死亡區分 戰死
- 一 死亡事由 病發其月用昭和二十五年四月十九日元之谷警備中

北象 野軍北三十三口元之谷 警備中 戰死  
頭部重傷 戰死

遺骨有無  
遺狀現住所續柄氏名

[Redacted]

右相違無之事之證明可也

現認看官等級氏名 陸軍中尉

所屬部隊 曉五三一部隊

現住所

[Redacted]

昭和二十五年六月十八日



死後證明書

新屋部隊 威才在七六參參部隊

官 等 陸軍上等兵

氏 名 [Redacted]

本籍地 [Redacted]

出生地 [Redacted]

死後日期 昭和五年四月十九日十時

同場所 此島本島本島本島 [Redacted]

目 區 分 戰死

死後經由 左胸部貫通 屍 創 之 痕 跡

遺體檢驗 兩側肋骨骨折 入 骨 內 傷 痕 甚 重 一 週 間 傷 痕 未 癒

右 證明書 七三一

昭和五年 二月十四日

證明者 本籍地 [Redacted]

新屋部隊 威才在七六參參部隊

官 等 陸軍兵長

氏 名 [Redacted]

(印)

死亡事實(現認)證明書

本籍地

現住所 右同

所屬部隊 第九航空情報隊

徵集年 昭和十六年

官階 衛生上等兵  
氏名

右ノ者昭和二十年 四月二十日 十時

三十分ルバ島ニ於テ 小銃彈 二依リ戦傷死

補給シタルコトヲ證明(現認)ス

昭和 年 月 日

所屬部隊

職名

第九航空情報隊  
衛生上等兵

官階 衛生上等兵

氏名

注意 一、死亡地點、受傷部位、病名等列明シアルモノハ詳記ス  
二、職名ハ中、小隊長、班長、排長等ヲ詳記ス

(若手)

13-12

現認證明書

本籍地

所屬部隊

官氏名 陸軍

死亡前 一〇〇〇  
死亡後 王等妻

年 月 日生

一 役種兵種年次

二 團

防衛隊 昭和九年

一 死亡年月日時

一 死亡場所 此島、北部ルワン、ムロシヤ、野戦病院

一 死亡區分 戦病死

一 死亡事由

マラリア混合重、依ル腦膜炎、分隊長故、遺骨交領

一 遺骨の有無 有、(中略) 遺給松越し不詳トス

一 遺族現住所續柄氏名

古相遠無、證明す

昭和三年四月二十八日 現認

局長

11-12







現認證明書

地方世話部

本籍地

現在所 右同

所属部隊 才四航空軍独立才七後衛砲隊

官氏名 陸軍 陸軍一等兵 (死亡前)

死亡場所 ホソク (コシラ東北二十四キロ)

死亡区分 戦死

死亡日時 昭和三十年四月二十日十五時三十分

死亡傷痕名 胸部貫通

留守擔當者住所 現住新同云

續柄氏名 妻

右證明す

昭和三十一年

月 日

現認者住所

16-11

現認證明書

豫護係

本籍地

現住所

所屬部隊

官氏名

死亡場所

死亡區分

死亡日時

死亡傷(病)名

留守擔當者住所

續柄氏名

有證明

[Redacted]

才四航空軍獨立六七機関砲隊

陸軍上士(死亡前)

ボソノ (マニラ東北 二所)

痲痺

昭和二十一年四月二十日

マラリヤ

現住於同シ

妻

[Redacted]

昭和二十二年 月 日

現認者住所

元所属官氏名

才四航空軍獨立六七機関砲隊付

20-12

現認證明書

本籍地

現住所

所屬部隊 第四航空軍一隊之第七機隊

官氏名 陸軍陸軍一兵 (死亡前)

死亡場所 神力山 (マニラ東北二十四キロ)

死亡區分 病死

死亡日時 昭和二十年四月二十日 十三時

死亡傷(病)名 マリヤ疾及胃疾 (死疾二十年三月十日)

留守擔當者住所 現住社ニ同シ

續柄氏名 妻

右證明する

昭和二十二年 月 日

現認者住所

元所屬官氏名

第四航空軍一隊之第七機隊隊付

陸軍省

12-12



現 實 證 明 書

昭和二十一年十月十九日		右現証を明致します		死亡者と の関係		死亡区分 下記の處 であでは さる箇所 に○印を 附すこと		死亡原因 又は病名 發病年月日 及現認事由 死体の處置 其の他 参考事項		死亡年月日時刻 昭和二十一年十月二十一日午後一時		死亡場所 海軍軍庫平地		遺族の住所 本籍地		所属部隊名 通稱號		固有姓名	
昭和二十一年十月十九日		現 住 所		遺骨遺留品 の有無及び無 の場合の理由		戦 死		死亡の原因 又は病名 發病年月日 及現認事由 死体の處置 其の他 参考事項		前亡死 年月日		後亡死 年月日		遺族の住所 本籍地		所属部隊名 通稱號		固有姓名	
昭和二十一年十月十九日		現 住 所		遺骨遺留品 の有無及び無 の場合の理由		戦 死		死亡の原因 又は病名 發病年月日 及現認事由 死体の處置 其の他 参考事項		前亡死 年月日		後亡死 年月日		遺族の住所 本籍地		所属部隊名 通稱號		固有姓名	
昭和二十一年十月十九日		現 住 所		遺骨遺留品 の有無及び無 の場合の理由		戦 死		死亡の原因 又は病名 發病年月日 及現認事由 死体の處置 其の他 参考事項		前亡死 年月日		後亡死 年月日		遺族の住所 本籍地		所属部隊名 通稱號		固有姓名	

左記の山からハタシ  
に徹し申敵の砲撃に  
よって戦死したる

8-15

戦歿者確認(證明)書

独歩八雲隊

- 一、死歿者所屬部隊名(通稱號) 威一〇六六二部隊
- 一、徵集年次 大正十三年 後編 予備 兵種 歩兵
- 一、官等(死歿前) 少尉 (死歿後)
- 一、氏名 [Redacted]
- 一、死歿場所 [Redacted]
- 一、死亡區分並ニ事由 新込隊長トシテ新込战斗中大腿右骨貫通銃創ヲ戦死
- 一、死歿年月日時間 昭和二十年四月二十日 不明
- 一、死歿者本籍地留守番号 [Redacted]

右確認(證明)ス

昭和二十年一月十日

元所屬部隊名 威第一〇六六二部隊

現住所 [Redacted]

元官級 [Redacted]

氏名印 [Redacted]

註 死亡事由、場所ハナルベククワシク特ニ終戦後ノ死亡ハ明確ニ生死不明ニナラズ者ハソノ前後ヲクワシク知ラセテ下サイ

宛先 [Redacted]

地方世話部 慰問係

認定係



# 戦歿者確認(證明)書

- 一、死歿者所屬部隊名(通稱號) 陸軍少佐 〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
- 一、徵集年 〇〇年 〇月 〇日 役種 第二補欠兵 兵種 歩兵
- 一、官給(死歿前) (死歿後)
- 一、氏名 [Redacted] 年 [Redacted] 月 [Redacted] 日生
- 一、死歿場所 [Redacted] 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
- 一、死亡區分並ニ事由 [Redacted] 戦死
- 一、死歿年月日時 昭和二十一年 〇月 〇日 〇時 〇分
- 一、死歿者本籍地留守擔當者 [Redacted]

## 右確認(證明)ス

昭和二十一年 〇月 〇日 元所屬部隊名 [Redacted] 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇

現住所 [Redacted]

元官等級 [Redacted]

氏名印 [Redacted]

駐 死亡事由、場所ハナルベククワシク特ニ終戦後ノ死亡ハ明細ニ生死不明ニナッタ者ハソノ前後ヲツツシク告知ラセ下サイ

宛 先 [Redacted]

地方世話部慰恤係





戦死証明書

107373

一、戦死者不詳地

[Redacted]

戸主名 横柄 戸主

氏名

[Redacted]

年 月 日生

14370

二、所属

師團 歩兵 第三師 隊 第五隊  
北島 派遣隊 第五〇七部隊

三、戦死者徵集年

昭和 年 月 日 役種 兵種 歩兵 死亡前官等 陸軍一等兵

四、戦死年月日時刻及場所

昭和 年 月 日 時 分 山

五、戦死現認ノ程度

現認 死体確認

六、遺骨歸還ノ有無

不明

七、戦死當時ノ状況ノ概要

戦死者不詳地ノ遺骨ニ付テハ、不詳ノ事トシテ、  
遺骨ニ付テハ、不詳ノ事トシテ、

八、死亡區分

戦死 事由 戦中 發生年月日 昭和 年 月 日

九、其他

（申請者ノ不詳ノ事トシテ、不詳ノ事トシテ、）  
申請者ノ不詳ノ事トシテ、不詳ノ事トシテ、

遺族ノ現在所

[Redacted]

戦死者ノ遺族 氏名

氏名

[Redacted]

右ノ通り戦死セシタルコトヲ證明候也

昭和 年 月 日

證明者 住所

[Redacted]

戦死者ノ關係

所屬部隊名

北島 派遣隊 第五〇七部隊  
兵種 歩兵 官等 陸軍一等兵

氏名

[Redacted]

印

市町村長證明箇所

右ノ通り相違なき物トシテ

[Redacted]















現認證明書

比島派遣威第 部隊 隊

陸軍軍曹

右者昭和三年四月二十一日ルン島サマタタ下ニ於テ  
迫撃砲弾ニ依リ戦死(戦死)ニモトテ現認ス

昭和三年四月二十一日

現認者元威第 部隊ニ隊陸軍 曹長

現住所

氏名



12-11





本籍地 [redacted] 陸軍上等兵

所屬部隊 武庫二〇七二勿津 [redacted]

官名 陸軍 [redacted] 陸軍上等兵

一 殺種 天保十一年 六月 昭和十四年

一 死亡年 月日時 昭和二十年四月二十一日午前一時

一 死 亡 場 所 此島マニラ東方約四十行。地表無同障地ニシテリシ附近

一 死 亡 原因 紛戦 死

一 死亡者自其然重傷却竟通銃創

一 遺骨 有無 有

一 道族遺骨 遺骨 [redacted] 父 [redacted]

一 右相違無 [redacted] 證明する

昭和二十二年四月十四日 陸軍省

親族者 所屬部隊 比島旅団 陸軍上等兵



現認證明

前名 [redacted] 陸軍 [redacted] 〇三五初隊

受過年月日

病勢 [redacted] 病名 [redacted] 病所 [redacted] 病状 [redacted] 病名 [redacted] 病状 [redacted] 病名 [redacted] 病状 [redacted]

死亡年月日 昭和二十一年四月二十一日

現認したることを証明す 昭和二十一年三月十日

右相違なき事證明す

印

22-11